

科目名		配線図 I			
担当教員		清野 貴久	実務授業の有無	○	
対象学科	電気電子工学科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	32時間
授業概要、目的、授業の進め方	電気製図の基礎的な知識と技能を身につける。用語と図記号の学習。				
学習目標 (到達目標)	配線図が読めるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	配布プリント、参考配線図 等				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	図面の基礎		文字、数字、寸法の読み方と書き方の学習		
2	平面図		配線器具の外形寸法図の読み方、書き方の学習。		
3	立体図		立体の書き方の学習。		
4	屋内配線図記号		屋内配線図記号の読み方と書き方の学習。		
5	単線図		電気工事技能試験 配線図の読み方、書き方の学習		
6	複線図		電気工事技能試験 複線図の読み方、書き方の学習		
7	電力系統図		電力系統図の読み方の学習。		
8	高圧受電設備図面		電気工事士筆記試験の高圧受電系統図の読み方の学習		
9	シーケンス図記号		シーケンス図記号の読み方の学習。		
10	モーターシーケンス図		モーター自己保持回路の読み方、書き方の学習。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
平常点	課題	期末試験		図記号をしっかり覚える。	
5 %	15 %	80 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		電気技術者として4年の実務 第1種電気工事士			